

## 【浄化槽 改善事例】 汚水の滞留について

流入管きょにおいて、汚物の付着や勾配不良により、管きょへ汚水が滞留することがあります。

汚水滞留によって、水の流れが阻害されるだけでなく、悪臭等が発生する恐れもあります。

そのため汚水の滞留が確認された場合、保守点検業者と相談のうえ、滞留の原因である付着物を除去する、また勾配不良の場合は管渠を掘り起こした後に再度埋設する等の対応が必要となります。

### 汚物の付着による滞留



### 勾配不良による滞留



管きょを施工し長期間経過した場合、振動や地盤沈下等により管きょの勾配が変化することがあります。

定期的に保守点検状況等を確認し、汚水の滞留が著しい場合は、保守点検業者と相談のうえ、管きょの再埋設を行うなどの対策が必要となります。

